

野菜の生育状況及び価格見通し(平成29年1月)について

農林水産省は、東京都中央卸売市場における野菜の生育状況及び価格見通し(平成29年1月)について、主産地及び卸売会社から聞き取りを行いましたので、その結果を公表します。

1. 概要

ここ数年天候不順により、野菜の価格変動が大きくなっている中で、野菜の生育状況や価格見通しを情報発信するため、平成23年より、主産地及び卸売会社から聞き取りを行い、その結果を農林水産省ホームページに掲載しています。

今般、平成29年1月の野菜の生育状況及び価格見通しについて、聞き取りを行いましたので、その結果を次のとおり公表します。

なお、聞き取りを行った14品目の野菜に関する生育状況は、卸売市場外において流通するものについても、同様の傾向です。

また、これまでの公表資料は、次のURL ページで公開しております。

http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai_zyukyu/

2. 現在の生育状況

(総論)

品目	現在の生育状況
根菜類 (だいこん及びにんじん)	だいこんの生育は平年並み。 にんじんは、8月下旬の台風による降雨に伴い、欠株が発生し、ほ場の残量が減少しているものの、生育は平年並み。
葉茎菜類 (はくさい、キャベツ等)	はくさい、ほうれんそう、ねぎ及びレタスの生育は平年並み。 キャベツは、青果用の生育は平年並みであるものの、加工業務用は10月の降雨と曇天により、生育が低下している。
果菜類 (きゅうり、なす等)	きゅうり、なす及びピーマンの生育は平年並み。 トマトは、10月中下旬の日照不足による着果数量の減少等があったものの、生育は回復傾向。
土物類 (ばれいしょ、さといも 及びたまねぎ)	ばれいしょは、北海道での6月の長雨や8月の台風に加えて、後続の産地である長崎県での9～10月の日照不足等により、肥大が抑制され、小玉傾向。 さといもの生育は平年並み。 たまねぎは貯蔵ものの出荷期間。

3. 今後の生育、出荷及び価格見通し

(各論)

品目	主産地 ()書きは28年 1月の入荷 シェア	今後の生育及び出荷見通し	価格見通し (平年(直近5か年 平均)比)	
			1月前半	1月後半
だいこん	神奈川(55%) 千葉(38%)	<ul style="list-style-type: none"> 神奈川県及び千葉県での9月中下旬の降雨による湿害に伴う初期生育不良による出荷数量の減少に加えて、消費量の多い12月に気温が低下したため、需要が増加し、12月の価格は平年を上回って推移。 1月出荷分の生育は平年並みであるため、出荷数量は回復し、需要が12月よりも落ち着く時期であるため、1月の価格は平年並みに回復する見込み。 	平年並みに回復	平年並みで推移
にんじん	千葉(88%)	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県での8月下旬の台風による降雨に伴う欠株の発生等のため、12月の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移。 この影響が残るため、1月も出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回る見込み。 	高値水準で推移	高値水準で推移
はくさい	茨城(87%)	<ul style="list-style-type: none"> 消費量の多い12月に気温が低下したため、需要が増加し、12月の価格は平年を上回って推移。 茨城県での1月出荷分の生育は平年並みであるものの、1月も消費量の多い時期であるため、12月の高値の影響が残る見込み。 	高値水準で推移	高値水準で推移

キャベツ	愛知(51%) 千葉(28%) 神奈川(15%)	<ul style="list-style-type: none"> 愛知県産等の青果用の出荷数量は平年並みであったものの、鹿児島県産の加工業務用の出荷数量が10月の降雨及び曇天に伴う生育低下により減少し、当該減少分の調達により、12月の価格は平年を上回って推移。 鹿児島県産の出荷数量は回復傾向であるものの、10月の降雨及び曇天による生育低下の影響が残るため、1月前半も、引き続き価格は平年を上回る見込み。 鹿児島県産の出荷数量の回復が見込まれるため、1月後半の価格は平年並みに回復する見込み。 	高値水準で推移	平年並みに回復
ほうれんそう	群馬(27%) 茨城(26%) 千葉(18%)	<ul style="list-style-type: none"> 群馬県、茨城県及び千葉県での生育が平年並みであるため、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u> 	平年並みで推移	平年並みで推移
ねぎ	千葉(35%) 埼玉(22%) 茨城(16%)	<ul style="list-style-type: none"> 消費量の多い12月に気温が低下したため、需要が増加し、12月の価格は平年を上回って推移。 千葉県、埼玉県及び茨城県での1月出荷分の生育は平年並みであり、<u>需要が12月よりも落ち着く時期であるため、1月の価格は平年並みに回復する見込み。</u> 	平年並みに回復	平年並みで推移
レタス	静岡(39%) 香川(12%) 千葉(9%)	<ul style="list-style-type: none"> 静岡県、香川県等での生育が平年並みであるため、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u> 	平年並みで推移	平年並みで推移
きゅうり	宮崎(36%) 高知(21%) 千葉(20%)	<ul style="list-style-type: none"> 宮崎県、高知県及び千葉県での生育が平年並みであるため、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u> 	平年並みで推移	平年並みで推移
なす	高知(67%) 福岡(16%)	<ul style="list-style-type: none"> 高知県及び福岡県での生育が平年並みであるため、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u> 	平年並みで推移	平年並みで推移

トマト	熊本(38%) 栃木(17%) 愛知(16%)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 熊本県での10月中下旬の日照不足による着果数量の減少等のため、12月の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移。 ・ 12月上旬以降の天候の回復により、生育は回復傾向であるため、1月の出荷数量及び価格は平年並みに回復する見込み。 	平年並みに回復	平年並みで推移
ピーマン	宮崎(43%) 高知(19%) 鹿児島(15%)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮崎県、高知県等での生育が概ね平年並みであるため、出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。 	平年並みで推移	平年並みで推移
ばれいしょ	北海道(67%) 長崎(28%)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北海道での6月の長雨や8月の台風に加えて、後続の産地である長崎県での9～10月の日照不足等により、肥大が抑制され、小玉傾向となったため、出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回る見込み。 	高値水準で推移	高値水準で推移
さといも	埼玉(50%) 千葉(29%)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 埼玉県及び千葉県での生育が平年並みであるため、出荷数量並びに価格は平年並みで推移する見込み。 	平年並みで推移	平年並みで推移
たまねぎ	北海道(92%)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北海道産の在庫数量が平年を上回り、出荷数量が平年を上回るため、価格は平年を下回る見込み。 	安値水準で推移	安値水準で推移

注：「平年並み」とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示している。

<添付資料>

東京都中央卸売市場における指定野菜の価格の平年比

【お問合せ先】
生産局園芸作物課
担当者：児玉、坂田
代表：03-3502-8111（内線4822）
ダイヤルイン：03-3502-5961
FAX：03-3502-0889

(参考)

東京都中央卸売市場における指定野菜の価格の平年比

品目	12月1日 (木)	2日 (金)	3日 (土)	5日 (月)	6日 (火)	8日 (木)	9日 (金)	10日 (土)	12日 (月)	13日 (火)	14日 (水)	15日 (木)	16日 (金)	17日 (土)	19日 (月)	20日 (火)	21日 (水)	22日 (木)	24日 (土)	25日 (日)
だいこん	149%	151%	149%	146%	148%	148%	149%	149%	141%	139%	147%	141%	147%	139%	145%	147%	118%	124%	119%	123%
にんじん	150%	155%	146%	139%	139%	132%	132%	134%	125%	125%	128%	131%	134%	128%	135%	133%	126%	123%	123%	134%
はくさい	198%	202%	205%	190%	188%	185%	183%	180%	162%	167%	169%	164%	171%	180%	189%	196%	173%	179%	175%	185%
キャベツ	136%	143%	145%	148%	155%	148%	145%	141%	129%	129%	138%	135%	133%	133%	136%	135%	119%	118%	117%	122%
ほうれんそう	108%	108%	108%	111%	108%	112%	107%	104%	91%	90%	91%	90%	91%	92%	98%	96%	87%	84%	82%	76%
ねぎ	137%	137%	138%	131%	134%	136%	137%	135%	127%	130%	129%	125%	131%	128%	129%	128%	111%	111%	111%	113%
レタス	122%	124%	128%	129%	133%	126%	121%	113%	79%	81%	80%	82%	85%	77%	72%	73%	66%	67%	64%	62%
きゅうり	96%	101%	105%	109%	110%	106%	104%	102%	88%	89%	88%	89%	91%	93%	99%	101%	89%	89%	88%	89%
なす	93%	96%	96%	98%	99%	99%	101%	106%	106%	108%	106%	96%	108%	109%	114%	115%	110%	106%	101%	100%
トマト	191%	191%	188%	183%	180%	170%	165%	159%	135%	131%	129%	127%	127%	121%	118%	122%	115%	112%	111%	111%
ピーマン	124%	120%	122%	124%	124%	125%	124%	122%	100%	102%	98%	104%	105%	104%	104%	107%	96%	94%	94%	90%
ばれいしょ	190%	186%	192%	194%	191%	191%	198%	188%	188%	187%	193%	189%	187%	182%	188%	187%	179%	177%	177%	183%
さといも	113%	121%	110%	116%	117%	114%	118%	109%	105%	108%	99%	113%	110%	113%	115%	113%	116%	111%	111%	108%
たまねぎ	86%	87%	87%	84%	88%	88%	88%	84%	81%	84%	86%	87%	88%	81%	88%	88%	85%	84%	87%	85%

資料：大臣官房統計部「青果物卸売市場調査日別調査」をもとに作成（東京都中央卸売市場のうち4市場の価格の平年比）。

注1：平年比とは、日別価格と過去5カ年の旬別価格の平均値との比である。

注2：平年比が120%以上となっている日を赤セルとした。